



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

話の内容はとても悲惨な物ばかりだ。僕達にとっては、原爆資料館という物は、これまでにならぬほど、ショッキングで、心が苦しめられる場所なのに、被爆者の人形を見て、池田さんは、「キレすぎ」る」と一言。

原爆の本当の苦しみという物は、体験したその人だけしか、分からない物だと思う。

こんな事があつたのににもかかわらず、原爆に向き合い、前向きに、次の世代、また次の世代へと、語りついでいた。原爆先生、お父様、被爆を受けた方々を尊敬します。

この授業からは、命の大切さ、生きている喜び、尊い命を簡単にうばつてはいけないという事を学ぶことができました。

僕達がこうやって日本人として、生まれてきた以上、この事は、絶対に忘れてはいけない事だ」と思う。

僕もいつか、広島に行つて、また知らない人へこの悲惨な出来事を語りつづける人になりたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆のことを学んで、改めて威力や被害を感じて、平和の大切さを教えることができました。ほくは、長山崎で原爆資料館に行ったことがあったので、そこで像や遺品などを見た時にはとてもショックでした。しかし、今回の授業で、そこで展示してあるものだけでは、義三さんのように、現地で体験した悲惨で、許すことができないような光景は分からないのだと思いました。原爆の被害を体験したわけではなく、消火や救助をしたという人(その息子でかつ)から話を聞くと、原爆はやはりいけないということを強く実感しました。また、原爆の構造や放射線泉のこともよく分かりました。当時、義三さんが物資を取りに行った時、トラックが来たのがおかしいということが、助けた理由だと思えば、本当にあつた所だ、と分かりました。平和の大切さだけでなく、命の尊さと、未来の地球のことを考える機会となりました。憲法でも定められているように、戦争の禁止をして、核をなくすことが大切だと思いました。今回はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

3/15

先日は、二小に来てくださりありがとうございました。広島に落とされた核の一つによって本当に一瞬で未来ある子供、これからがある大人の命まで奪う核は本当に悲小参でひどいとおさまらないぐらいです。日本人として過去のごことは忘れてはいけな、語り言迷がなくてはいけな、と思ひます。そして、ぼくは前から行きたいと思ひていた、原爆資料館に行つてまたどんなにひどい過去を見直してアメリカと戦つた人や核で犠牲になつたりした人を忘れず敬う、心を大切に。今生きてゐる時を大事にして人の命は計りしれないぐらい重いと、このことを忘れられない2時間になりました。とても良い経験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

広島、原爆の話をしてくださりありがとうございました。
ごさいました、社会の授業をとあして、
原爆はこんなにこわい、おそろしさを知りました。
1つのはくたんで38万人その人が被爆をうけて、
死んでしまうと知り、ゾッとしてしまいました。
太陽よりもあつく、7000℃のあつさは体験
できない、僕は原爆資料館に行ったことが
ないので広島までいってみたいのです。
5人に2人が原爆でなくなってしまうと、
人間はおそろしいと思いました。
また、広島みたいに東京にも原爆が落ちたら、
昔の広島じゃまされなくなってしまう。
大都会にはくたんをおとせばいいのにと
思っていたが、京都はしなかつたのが分った。
はだしのケニとかでテストしてみたことがあつた
けど、アニメよりもひどかつた、このことは一年
のころだろうし、わづらへはならないことだと思つた。
授業をしてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

広島に落ちた原子爆弾について多くのことを教えて下さり、本当にありがとうございました。72年前の悲しい歴史を知ること、平和な世界に生まれ育った私たちにとっては、とてもつらいことですが、もう二度と悲劇を起ささないように、これからの未来を担う私たちが知ることはとても大切なことだと思います。そのような貴重な体験をさせてくれて、とても感謝しています。

私は前から被爆者の体験談を聞いてみたいと思っていました。実際に聞いてみると、私たちには想像さえできないようなつらい体験で、すごくおどろき、悲くなりました。さらに、原爆資料館の人形は私にとっては衝撃的だったのですが、それでも「きれいだな」と池田さんは言っていて、とても72年前は考えられないほど、地獄のような光景だったのだろなと思いました。

この度は、とても悲しい人数の歴史を教えてください、本当にありがとうございました。原爆の恐ろしさを胸に刻んで生きていきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/15

特別授業を通して原爆のおそろしさを
少しでも多く知れたと思います。

得にいんしょうに残ったのは原爆を
落とされた後の広島市とショッキングな
死体です。元安川にたくさんいた死体
と聞いた時、体がぞっとしました。

広島のいいさんがよく原爆のことを言
してくれて原爆はこわい、おそろしいとい
うことを十分承知していたのですが
その後の死体のことについては知れ
ていなかったなので知れてよかったです。

60kg中の1kgのウランがねん消するだ
けで広島市がはい色の世界になっ
てしまふのなら60kgねん消してしま
ったら広島県がはい色の世界になっ
てしまふと考えるとゾッとします。た
けどこのことを世界
が知っておかないと戦争がなくな
らないので、僕がこの話しを
知れてよかったです
と思います。原爆先生、ありが
とうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/14

広島と長崎の原爆はとても悲しいことで、多くの命がうばわれたことがこの授業を通して、くわしく知ることができました。ウラン原爆の1万6000発の中の1つだけが爆発しただけで、広島はほとんどが焼けて、ガレキなども衝けき波でうきとばされたり、人が体中に大やけどをおったりして、ぼくはそれを見て、原爆のおそろしさや人口の苦しみがよく分かって、原爆によって命を失った人のためにも今をしっかりと事にしようと思いました。この原爆が太陽より温度が高いと聞いて、正直ビクビクして、それで人の体がいつしゅんにしてとけるのは当たり前だとぼくは思いました。昔なのにアメリカの人がこんな原爆を作るのは正直すごいと思ったけど、あまりまた技術が突っ込んでいかなかったのでぼくはよかったなーと思いました。死亡率が40%と言うことはほとんどの方が命をうばわれていて、ぼくは一度でもせつたり原爆ドームにだって、もう一度こんなことがあって、人口が死亡したのがもっしくわしく知りたいと思いました。そしてこの原爆があったことはわすれなたくなりと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

・ほくは原爆先生の話を目の前で見ていました。この授業
 ごとにも心に残ったのがあの「兵隊さん……助けて……
 助けて……」というケルケルしい声でした。助けたくても助け
 られなりというのが一番つらく苦しいことでしょう。目の前で
 死んでいる人を見るのはいやです。あの原爆が14万人と
 いう小さな命がなくなりました。今それが「リトル・ボーイ」
 の約100倍もの力を持つ原爆が世界に1万6000発
 もあるなんて信じられません。改めて、戦争がどんなに
 ざんこくなのかがとてもよく分かりました。でも、それで
 了りかをうらんではいけません。ていませ。キッドさんだ、
 こやうたくてや、たわけではないですから。むしろ、日本
 が悪いと思います。これほど長い間戦争をしなければ、
 原爆は2発も落とされなかったと思、ていませ。義三さんが
 体験したことをほくらにもおしえてくれて、じんも
 ありがとうございます。亡き被爆者、戦友たちの
 おかげで今の平和があります。今生きていることこそ、
 一番の幸せなのかもしれません。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

僕は今回の授業から戦争や原爆について学びただけの命がうばわれたことを知り改めて平和の大切さを実感しました。平和を実行させるためにはいくつかの方法があると思います。一つは原爆などたった数秒の間の中に多くの命をうばってしまう兵器を持たないことだと思います。二つ目は戦争のどんこくさを日本国民だけでなく世界の人が知ることだと思います。そのためにはまず日本国民があの広島
の悲しさを忘れずに世界のの人に平和を求めていくことだと思います。その二つが実行されれば世界中で戦争がなくなり世界中が平和になると思います。しかしこれは日本全体でできることで今から自分が個人的にできることもあると思います。それは自分がいつも笑顔でいて少しでも人を幸せにすることです。少しでも幸せな人が世帯ることです。そんな平和に近づいていくと思います。これは今日からできることなので原爆のことを忘れずに自分も笑顔を増やして生きていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

思った以上に悲しい話、ひさんな話をきいて、
日本や世界にこんなことを二度と起こしたくないと
思いました。すぐくるしい過去を矢口れて本当に
良かったと感じ、次に自分達が社会をつくるのだから、
戦争をするのではなく、且かけ合、たりすることが
大切なんだと思いました。一番してはいけなりの
は、原火暴をおとすということだからこの世の中、世界
から原火暴をなくし、戦いのない世界に自分達が
しなくてはいけなると感じました。
昔みたく力で争うのではなく、スポーツなどで
実力で戦、たり、数学などのずのうなとで争、たら
世界と仲良くしたら良いと思いました。
外国人などがこま、ていたら積極的に話かけたり
しようこの授業で感じました。
おもしろい話の中で、かわがむけたりとかなしい
ことをきいて自分がそんなんになったらと思うとすぐ
くこわくなり、自分までいたく感じてきました。
ヶかをしたお姉さんの勇気やたくましたから
自分もあんな人になりたいと思いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、数年前に戦争関係の映画を見ました。

日本の戦争時、戦争後の大変さと、悲惨さを

知って、とてもしょうげき的でした。もちろん、実際、

これ以上だとは分かっていても、怖くて、ずっと頭に

残っています。今でも、正直思い出したくないと思っ

ても、あの映像が再生されてしまうほど、残っています。

この授業を受けたときも、しょうげきをうけました。

逃げることもできない、何もできないのは本当に怖い

ことだな、と思いました。中でも、90分の間、一番

心に残っているのは、「かげだけが残った」ことです。

ビデオで見たときも、それが一番おどろいたことでした。

原爆がおとされたときの情景でも、特に、生々しく感

じたと言うか、じわじわ怖さが心に残りました。何とも

言えない怖さがありました。原爆の怖さが分かりました。

地震は自然のことなので、止めようがありません。

「仕方がない」と言うしかないと思います。が、戦争は、

自然のことではありません。「人」です。一人一人の考えで、

進めることもできれば止めることもできるのです。

今一度、自分を考えてみようと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/14

原爆のおそろしさを知った。

先生の話はなにもかもが本当の事なのになにもかも信じられませんでした。

なかには耳をふさぎたくなるような事も数々あり原爆や戦争がとても怖い、おそろしいものだと感じた。

体が「やけど」でただれたり、うでが取れてしまったり、

人間が原爆により、アッシュで消えかけだけが残ったり

人間が人間でなくなってしまう。そんなおそろしさをもたらす

原子爆弾が70年前にすでに存在していたと

なると、今の世界に生きるのがとてもこわくなった。

また、日本がどこかで戦争をしたら、多分日本全体を、はかいするような爆弾が、つくられてしまうだろう。

戦争体験者が次々亡くたまってしまっている中、

私達は体験者から話を聞き、原爆を知る事が一番大切

だと思う。だから今回このような時間があった。

平気で友達に「死ぬ。」や「殺す。」など言っではダメな

事が分かったし、そんな事言っている子には原爆のおそろ

しさを一から教えてあげようと思った。

原爆や戦争は何もうまい。

その事がよく分かる授業となった。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/14

名前は裏面に記入してください

今回の授業で、原爆のむごせ、力や、被爆者のむごせを知り、予想以上に苦しく、悲しいと思いました。なので、これから私達は、世界へ未来へこの知ったこと、感じたことを伝えていかなければならないと思いました。お話めと中で涙を流し、苦しそうに話す姿や、資料館の再げんに対して「きれいすぎる」と言ったことを見たり聞いたりして想像をせざる世界が広がっていたのだらうと思いました。60kgのウランのうちの1gしか爆はしていけないのに、人として見れない人や、黒いげ、やけどのようにまっ赤な人、ひらがつかむとズルッととれてしまう人など、すまじいことが生み出されてしまっていることにまほうをおぼえました。また、人という虫がわき、生きている人までも死におかされつらいことは私には想像もつかないようなことでした。人が熱線や、放射線などにより一瞬にして炭になりとぼされ、あとだけが残る、なるべく原爆の効果が大きくなるおに、選んで、おとされた、広島70%の人がひぼくし、40%の人が死をしたことなどを知って私は、ひどい、かわいそうと思いました。なので、アメリカなどは、もう1度原子爆弾をおとしたことを考えなおし、一生おとさないことを世界にちかてほしい。そのために、伝えること、うたえることが日本が出来ることだと思ひ、やらなければいけないこと(義務のおほもの)だと思ひました。聞くことができて良かったと思ひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/4

自分は、戦争の時代にうまれていないから、原爆がきたときの死にそうになる感覚とか、こわさとかよく分からなかったけど、特別授業を受講して映像と共に聞こえる、落ち着いた声のトーンで話していたから、原爆が落ちてきた。落ちたときのまよわんな感覚が少し分かったと思う。

どこに原爆を落とすかっていうのを話し合ってるコトで決めた場所に落とすってすごいくだらないなと受講して思った。理由は、落として、人殺して、人の気持ちに傷つけて、そんなに重い罪(原爆)をして、楽しいんですか？
そういうことしてふくしゅうしたときでも思ってるんですか？
という立ちしか出てこなかったから、この人達はクズというか、くだらなさ過ぎてヤバイなと思った。
この人達ってどんな神経してるんだろ？とか、仲間が死んでいく分勇気をもつ、たりとか思うのか？とか落とされた時の気持ちとか考えろよとか、受講をして、ふつうの授業をするよりも、多しの疑問といら立ちがゆいてまたなと、とても思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/14

先日はお忙しい中僕達に原子爆弾による被害、さらに戦争の恐怖を教えて下さりありがとうございました。僕は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して原爆は想像以上に被害が大きかったということを学びました。例えば、原爆により一瞬で灰になってしまった人がいたり、皮膚がとれてしまったりした人がいたということは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して初めて知ったことです。さらに、1kgのウランで広島市の人口の40%が死んでしまったということや平和資料館に展示されているものは一般の人にとって恐いものであるが現実にはさらに厳しかったということを知ることができました。原爆などの核兵器の恐しさを原爆先生の特^{じゅこう}別授業により強く感じました。核兵器廃絶のためには原爆先生のように事実を語ってくださる方々が大切だと実感しました。これからも原爆先生に学んだことを忘れずに生きていきたいと思っております。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生に原爆のことを教えてもらい、
たくさんのお話を学びました。原爆が落ち
た直後にたくさんの方が亡くなったと聞いて、
原爆はとても恐ろしい物だと思いました。
広島に落ちた原爆は、地面から600mの
位置で爆発したそうです。それは、太陽が
地球から600mの位置に近づいた時よりも、
強力な熱さです。特に「原爆は恐ろしい」
というイメージを多くに植えつけたのは、燃
焼した原子が全体の1/60だったということです。
原爆には60kgの原子が入っており、その中
の1kgしか燃焼しなかったそうです。広島市の中
で亡くなった人は14万人なので、原子が全て
燃焼していれば、単純に840万人の方が
亡くなっていたことでしょう。

このような事をくり返さないために、戦争も
二度としないようにして、平和に暮らして
いくことが一番大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生の特別授業を受講して、ぼくは、とてもツェックだ、たり、このなことが日本にあ、たんなんて、とても、思いもいおしませんでした。ぼくだんまきこまれた人々は、せくな、ている人、や体じゅうやけどした人や、たくさんの方がいて、とても衝撃をうけました。体じゅうやけどとかひふがとれてしま、たり、そういうのを再現した、人ぎょうがあ、て原爆先生のお父さんは「きれいすぎる」という言葉言、いましたそれはき、と人物はも、と、うことだと思、いました。原爆が起きた、その日にはその人たちが何人もいるん、な、て、想像もできません。こういうことが起きない、ように願、っています。原爆先生は、ぼくた、んの、熱線、衝撃波、放射線など、とてもくわしく教、えてくれたので、とてもうれしか、ったです。本当にありが、とう言、いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原火暴の話しを聞いて思ったことは、
原爆と言う悲げきがあつてよかつたな
と思ひました理由は、もし日本に原火暴
がまどさ表ていねかつたつたら日本は、
ちうしにのつてどんどんいろんた国
にけんかをふかけていたんじやない
かなと思ひました。

日本は本当に何人もの人を亡してしまい
ものすごく悲しい思ひがあるから日本は、
へいおなどと諒てるんじやないかなと
思ひました。

原子火暴だと言ふのは、今の国をも変え
てくれたものなんじやないかなと思ひ
ました。でもアメリカは、二回目的どうかほ
しくていいと思ひました。

びっくりしたのは、また原子火暴だんは本気
を出していねかつた所がものすごく
どんどんかんじました。

もう二度とどこの国にも原、子火暴だんの悲げきはおこしたくな



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2

14

私が強く印象に残ったのは、原爆先生がお父さんと一緒に広島に行ったとき、資料館のろう人形を見て「きれいきる」と言ったことです。あのろう人形は私が想像していたものよりも残っていたのに、もっと残っていたということから、原爆はおそろいとお改めて思いました。投下されたときに2万人が即死していたことから、ものすごい力だったんだなと感じました。太陽よりも熱い温度のものが爆発したのに生き残っている人がいたことにはとてもびっくりしました。しかし、後いよいよ苦しんでいる人も多いということをお改めて知りました。私は、原爆が投下されたときには生きていなかっただのでどのような状況が見ていなりければ、話からとてもおそろいさが伝わってきて、とても良い経験となりました。原爆先生、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

ぼくは、この話を通して色々なことを感じました。それは、戦争は絶対してはいけないということ。それと、戦争は話してくれたことよりも、もっとひどく、悲しかったと思うことです。なぜなら、画像で見せてくれた、原爆ドームの人形を見て、ぼくは、こんな姿になってしまったのか。とおどろかされた。池田さんの父は、「きれいすぎる。」と言ったと言っていたので、ぼくは、話してくれたこと以上に、ひどく、悲しかったのだなと思ったからです。ほか、3000℃の熱なんかに浴びたことかないので、ひどい熱で、言葉にできないくらい苦しかったのだなと思いました。なので、戦争は、日本のみならずすべての国がしてはいけないことだと思いました。そして、現在だと、リトルボーイの大きさと、1000倍の力を持った原爆になると聞いて、広島に落とされた時よりも、もっとひどくなると思ったので、絶対に戦争は、しないで、言葉など、平和的に解決してほしーなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

原子爆弾の怖さが分かった。

熱線の中央が100万度の物が空から落ちてくると何もかもが無くなってしまうことがくわしく知ることができた。

原子爆弾の候補になった都市は6つもありおどろいた。また、投下目標地と爆心地は近かったので、アメリカの人たちの予想通りなんだと感じた。この原爆で35万人中14万人が亡くなってしまったので戦争はやめてはならないものだと思つた。また、音は大きかたらしいので暑さと音の大きさに人々はおそろしかつた。こんな事は二度と無いでほしいと思う。太陽よりも熱いので、建物などがすぐにこわれてしまうので広島にとって最悪な事だと感じた。リトルボーイを見るだけでぞとすつと思つた。広島県民はこの原爆を落とされた時、気持ちか色づいたのだらう。原爆先生の授業で、原爆の強さと怖さについでくわしく知ることができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、戦争のおそろしさ、辛さを受講する前より実感した。おそろしすぎる人の姿、場所。お話をきいただけで想像はできたけれど画像を見るとそれ以上のひさんな人、実際はもっとひどいと思うととてもゾクゾクとした。さい現の映像を見ると、見るのがこわくて、とてもゾクゾクしていて、涙く発した時、おそろしきや、平和すぎる今。戦争のきけんさ、沢山感じるものがあった。その一瞬間で、命を亡くしたりひぶ、かきたなく、ホロホロ口になったり。やはり世界で戦争をしてはいけない、核を持ってはいけないと思った。太陽より熱い物を落とされる。現在落とすとそれ以上の被害があるので、しょうけきを受けたことも沢山あったけれど、きいて良かったと思った。私は再度、戦争はしてはいけないくて、争いごととは戦ではなく、もっと良い決め方で決めれば良いと思った。そして日本は永久に平和で、戦争、核機を持たない国であってほしいと思った。十年後二十年後を平和にするためにも原爆先生に学んだことは貴重なので、しっかりと覚えていたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/4

ぼくは今日の特別授業を受講して、改めて戦争は二度とくり返しては
いけないものだと思いました。なぜなら原爆先生の言っていた広島市
の死亡率は約40% ($\frac{2}{5}$ 人) というたくさんの人をたったウラン1kgで
太陽とほぼ同じ温度で焼きつく。そんな残酷なこと二度とし
てはいけないと思うからです。また、今の世界には原子爆弾と
同じくらい、もっと強い爆弾がたくさんあります。それらの使用をさせ
ないためにも、唯一の被爆国の日本と、実際に投下したたくさんの人
を殺したアメリカが、もっと「核なき世界」を訴えていくべきだと思いま
した。

自分は原子爆弾に被爆したことが無いから分らないけれど、
被爆した人はどんなに苦しかったかと思えばゾッとしました。また
被爆した直後の人を見た池田義三さんも皮ふがただれ大やけど
をして人ではないような姿の人を助けたことはすごいと思いました。
自分だったら見たら怖くて逃げようと思います。その光景を見た義三
さんだから、そのビデオで涙を見せたり、人形を見て「きれいすぎる」
と言ったのだと思いました。

この経験を生かし、これからは自分も伝える身になって、
家族や知人に教えてあげて、この悲惨さを多くの人に知って
もらいたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は今回、原爆先生の授業を受けて、戦争は日本でも、世界でももう二度とやるとはいけないものだと思いました。社会の授業で勉強したり、テレビでみたりしていたものよりも原爆先生の授業は、戦争のひどさが、人々の気持ちがよく伝わりました。私の予想をこえた苦しみがよく伝わりました。原爆先生の授業を受けたり、原爆資料館に行ったりするともう戦争をしようと言う人はいなくなると思います。私は今回授業を受けてあらためて戦争はしてはいけないものだと強く思いました。今回のことを活かし、戦争や原爆について話をうけついでほしいと思います。戦争についてたれかが話したり、テレビで放送されたりすることからこれからもしあれば、自分のこととして他人事にせずちゃんと聞こうと思います。衝撃波より音速はおそいというのを教えてもらい、私は原爆先生が原爆の威力を表すために音速だけでもとほおどらしたし、こゝろたのけ、広島の人はその衝撃波で体験したんかと思うと、とてもおそろしくなりました。このおそろしさを世界中の人に知ってもらい、世界中の人が戦争をしたからなけりてほしいと思いました。私も日本人として、私はこの心を持ち続けたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、今回の授業で原爆の怖さを改めて知りました。私は以前、8月6日の平和記念式典に参加するために広島を訪れたことがあります。資料館に入った時の、しんとした中の空気は忘れられません。特に、火の海をさまよう親子のろう人形を見て、その悲惨な姿に涙がこぼれそうになりました。たった一発の爆弾で、家、学校、そして人々の命をなくしてしまふなんて、本当におそろしいです。今回原爆先生の被爆体験を聞いて、今まで以上に原爆を投下された後の広島の様子、人々の感情が分かりました。広島だけでなく、長崎も同じ状態であり、生き残った人は不安でいっぱいだったと思います。私は、今後絶対に同じ状況を作らないためにこれからも平和を大切にして、世界から核を使った争いを無くしたいです。そして、悲しむ人を無くしたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

214

僕が原爆先生の授業を受けてみて
思ったことは、原子火暴だけは、己改めて
してもおそろしい物だと思った。

なぜなら前からヤバさは知っていたが
授業で原子(ウラン)60kgの1kgをもやす
だけで広島市全体を火暴圧できると
聞いたからです

他にもあって原爆の熱線の中心は、100万℃
表面は、7000℃ともあると知ったからです。
太陽でさえ6000℃なのに7000℃とも
なると地極だと思いました。

他は、衝撃波の速さで、原爆の衝撃
波の速さは、秒速440m、音だつて秒速
340mで、音より早く衝撃波が来るとい
うのがとてもびっくりした。

そして、最後に感想で今回の授業
は、怖いと言うのもあったがクイズなども
あってとても楽しかったです

原爆のことを楽しく学んで、いい経験になり



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生の特別授業を受講していただいて、思った
ことがあります。まず、最初に「7000人の少年」という
題名にびっくりしました。なので、原爆先生の授業
の内容をよく聞いて理解しようと思いました。最初は、
原爆の落ちた直後の話を聞かせていただきました。
話と同じような想像をすると、体が小刻みに
震えてきました。話を聞いただけでも怖かったです。原子爆
弾投下都市の条件は、ろつありました。1つ目は、直径5km
を起える都市でした。なるべく大きい都市をねらった方が
都合が良かったのでしょう。2つ目は、平野であることで
平野の方が、爆発の威力も大きくなると思っただので
しょう。ろつ目は、空襲がなかつた都市です。投下当日は
悪天候であれば延期になるそうだったようです。投下
当日広島は悪天候ではないと情報が伝わった。そし
て投下された原爆は想像以上の威力だった。広島の人
口の40%がなくなりました。このことから、原爆は
2度と使ってはいないと思っただ。世界には、1万6000個
の原爆がある。これを全て無くして、世界中が戦争
を一切しない平和な世界になってほしいと心から思っ
ている。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、戦争という事があったのは、知っていたのですが、それは、どんな事だったのかは、よく知りませんでした。でも今回の授業で、くわしく知ることができました。ウランニュームが、1kgで、あんなにすごい、ばく発だとは知りませんでした。また、リトルボーイには、60kgものウランニュームが入っていて、その入っている、ウランニューム、60kgがいきなり、ばく発したらもっと広島は、大変なことになっていたと思いました。しかも、ばく発で、すわっていた人のかげがができるということが、一番おどろきでした。あのばく発で、人間のひなが、はがれてしまって、肉が見えるくらいまでひながむけてしまったことが、一番びっくりしました。けがをしてしまった人は、きず口に、うじ虫が付いたりして、すごく、その時は、大変だったんだなあーと思いました。最後に、池田さんのお父さんが、戦争のときの人間をせいげんしたにんぎょうを見て、「怖いすぎる」と言ったことに、おどろきました。私は、あのにんぎょうを見て、「すごい」と思ったのに、池田さんのお父さんは、あれを見て「怖いすぎる」と言ったことに、私は、とてもびっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/4

原爆先生の話しを聞いて、悲しい気持ちになりました。爆発にまきこまれ大きなやけどをお、た人や死人の人達の悲しい気持ち、怒りの気持ち
が伝わるような話でした。原爆先生の父親
さんが言、た一言が想像できないほどびっくりしま
した。「きれいすぎる」、きれいすぎるという言葉のだからどの
くらいきたなくすごいかだ、たのかが分かりませんでした。
この話を聞き私はけがをしている人や困、っている人を助
けたいと思いました。そのために募金活動に積極的にと
りくみたいと思いました、争いをした日本人が大きな
被害をあたえたんだとあらためて思いました。や
られたら、やりかえして...それをくりかえすだけな
ので「日本人は争いをしなくてよかったのに」と私は思いま
した。私は今みたいに平和な暮らしが続いたら
いいなと思います。原爆は争いをしたはったと思
いました。この勉強で争いはためたなと思
いました。

原爆のことを教えてくださ、て

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 14

原爆先生の特別授業を受講して、私は改めて原爆の恐ろしさを知りました。私は本や教科書を読んでも原爆の恐ろしさを全く理解していませんでした。しかし、原爆先生の話聞いて、実際に起きていたということも改めて感じ、本当にこわくなりました。映像や原爆先生の読んでいる本で私は見ていられなくなるほど恐ろしくなりました。想像するだけでもとてもこわくなりました。唯一原爆を落とされた日本。原爆の恐ろしさ、こわさなどを語りついでいくためにも、話を聞いた私達がそれを伝えていかなければならないと思いました。原爆ドームの姿を見て私は原爆の威力はすごいものなのだと思います。原爆の熱線や放射線はやはり体験した人にしか分からないほどすごいものだったようです。原爆の熱はすごく、7000℃もある、つまり太陽の表面の温度よりも高く、近くにいた人を蒸発させてしまうほどだったということです。私は原爆ドームにいつか行きたいと思いました。原爆先生のお父さんが資料館で「きれいすぎる」と言て、あの人形がきれいすぎるということはこれでもきれいなのかと思いました。私はいつか原爆ドームに行って、もう一度原爆について知りたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今回、4トンもの重さの爆弾(リトルボーン)をのせられる飛行機(エノラ・ゲイ)を作る技術が、当時のアメリカにあつたと知つて、すこくびっくりした。

当時、戦争中のアメリカに、「京都の文化を申したい」という気持ちもあつたと知つて、戦争をしていても、そのような気持ちになれる人もいた、と思つた。

爆心地では、影がなかつたといふと聞いて、それほど強い光と、鉄をとかすほどの熱に包まれていたんだ、と思つた。

なせ、広島原爆は、ウランだつたのに、長崎の原爆では、プルトニウムという違う物を空爆させたのか、が、不思議だ、と思つた。

上空600mのところまで爆発したのに、もろもろあらず、そんなに被害を出した「リトルボーン」は、もう、二度と作つてはいけな「物だ」と実感した。

地面にはおがえり、2回も衝撃波が来たといふと聞いて、それほど強く、弾力な爆弾だ、たんだ、と思つた。

落下する速度まで、計算しつくされた物だ、と知つて、アメリカの持つていた武力は、ものすごい力なんだと改めて知つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

私は、社会の授業で、戦争について学んだ時に、原爆の事を知り、こわい
と思いました。その日の夜に見た夢は、原爆の夢でした。一瞬で空の色が
変わり、夢だったけれども、とてもこわい思い出です。それから、1ヶ月もしな
い内に原爆先生の特別授業があると知り、自分は原爆の事
やおそろしさをよく知っているから共感できるのではないかと
考えていました。けれども、実際に原爆先生のお話を聞いて
みると、自分はとても原爆をあまくみていた事に気がつき、はず
かしくなりました。そして、戦争の無い時代に生まれた私はと
ても幸せだと思いました。また、原爆先生のお父さんが、資料館へ行
った時の話を聞き、人形を見て、「きれいすぎる。」と言った事に対し
て、私はおどろきました。私は、人形の写真を見た時に、「とてもう
げき」で、おもしろ顔をふせたくなりました。けれども、実際は
その人形の何倍もひどい状態を原爆先生のお父さんは見たの
だと思うと、原爆はおそろしいと改めて感じました。戦争のよ
うな争い事は絶対にあってはならない事だと思いました。そ
して、私も原爆先生のように原爆のおそろしさを伝えていけるよう
にできる限り努力したいと思いました。原爆先生、今回の授業を聞いて
くださり、本当にありがとうございました。この経験はずっと
忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/14

原爆先生の授業をとおして感じたことは2つあります。1つ目は「残こく」です。広島に投下されたリトル・ゲイは一瞬間で何万人もの尊い命をうばいました。生きていた人々は原爆先生のお父さんに助けを求めましたが手からは皮ふがぼたぼたおちて、助けたくとも助けられなかつたんだと思いました。原爆先生のお父さんが原爆ドームに行くと、手からは皮ふがぼたぼたたれている人形を目にしたとき、「きれいすぎる」といいました。あの写真でも結構すごいのに...と思いました。それだけのい力があるんだと思いました。

2つ目は、「もうしたくない」です。原爆先生のお父さんは、70年以上たっても、このことについて何一つ忘れてはいなかったです。それだけ残こくだったんでしょう。今の私たちは戦争を経験していないので情まよいは分かりませんが、戦争、原爆の話聞いて一番最初に思ったのが「もうしたくない」でした。またしたら、国のために命をささげてくれた70年前の兵士がかわいそうですし、そして何よりだれも望んでません。この平和な暮らしが一生続けばいいと心から思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原火暴先生の話しを聞いて今はすこしく平和
 なのだなと感じた。もし、60kg全て火暴発
 していたらというならていたのか疑問に思
 った。太陽より熱いのをうくらて飛はす
 のはすこしくこわいなと思っ、それをっ
 くったアメリカもすこしいと思っ。なんで母親
 の名前を使ったのか不思議に思っ。広島県
 産業奨励館の近くの電話きょくの土也下の
 トイレにいた人が目力かたのはすこいなと思っ
 たし、なんで目力かたのかき間に思っ。広島
 市人口35万人で、被爆者数24万人で、死者
 数14万人とこのを見て人口より多かたの
 はこわかたし、びっくりした。なんで、也田さ
 んは軍に本当は二十四さいからなのに、十七
 さいで入ったのだらうと思っ。広島源火暴
 トームへ行った時に再現されているところ
 を見て「きれいすぎる」と言っただけで自分はクロ
 くなと思っ、ていたのてびっくりした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 14

今回の授業で原爆は、もう使っては、いけないとあらためて思いました。くわしく聞いた方が、本などで読むよりずっとおそろしい物だと思いました。

ゴルフボール1つくらいの大きさのウランであれだけの被害をもたらしたと聞いたので、もし60kg分が爆発していたらと思うとすごくおそろしい物だということか、分かります。

きのう雲は、なせ、あんな形になったのかということを知らなかったのが、今回矢口れて良かったです。原爆を落とされたときのことは、想像もできないけれど、そのすばくさわりものたということとはとても伝えてきました。

テレビなどで原爆が落とされて建物がなくなってしまうというのは見たことがあったけれど、そのまじりリアルなことは知らなかったのとおもいました。

ぼくの祖父と祖母は昔から京都に住んでいたので、ぼくが産まれたのは、きせきたーと思います。なので、その命をこれから大切にしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今回の話から戦争の恐怖布を改めて感じる
 ことが出来ます。広島原爆について
 もっと詳しく知ることが出来ます。リトル
 ボーイを投下したことによって世界が平
 和になるのかということもアメリカの人に
 言いたいなと思いました。広島に落した
 理由も知れてとても良かったです。チベット
 隊士の母さんの名前がエノラゲイと知っ
 てとても細かいところまで分かりました。
 ゴルフボールの大きさを1kgの物がウ
 ランと知り、60kg分の1kg切でなが
 た理田がとうじの技術で追いつかな
 かったと知れました。今では考えら
 れないことが71年前は戦争がお
 きていて平和は大それた物だと
 改めて感じました。このようなこ
 とが二度とおきてほしくないなと
 願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、原爆先生のお話を聞いて、原爆がとてもおそろしいものだと、再確認しました。原爆先生のお話には、私はとても聞き入っていました。原爆先生の話し方はとても上手で、本当に自分がその場にいるようで、正直、こわいなと思ったり、気持ち悪いなと思ったり、たころもありました。広島に原爆が落とされる瞬間、なぜか私まで、とてもきんちょうしていました。タイトルの「7000℃の少年」の意味が原爆先生の話を知っていて、や、とわかりました。「7000℃の少年」が広島に落とされた原爆のことだと知り、本当に何故だかわからないけど悲しい気持ちになりました。何故、日本に原爆が二度も落とされなければならぬか。たのが、私はそれを知りたいと思いました。原爆先生のお父さんが原爆ドームと言ったという、「きれいすぎる」という言葉、最初はおどろいたけど、よく考えたら、その通りだと思いました。私は、また、原爆ドームに行、たことがありません。たから、原爆の事をも、とも、と知るために、一度、原爆ドームに行、て見たいと思いました。原爆先生の授業は、思、ていたより、すごく楽しか、たです。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくは女台めに7000℃の少年と聞いて何で7000℃で少年なのか思いながら聞いていました。思いながら聞いていて、7000℃は太陽より1000℃たかくてそれが上空600kmに47の原子爆弾があつて60kgの中1kgゴルフボールの大きさが広島をふつばして今では技術が進んで60kgの原子爆弾を使う事ができるから、戦争をもう二度しないようにどの国も核兵器もすてた方がいいと授業で強く思つた。アメリカは、広島や長崎奇意外候候補になつたのは横浜、新潟、京都です。アメリカが一番強く京都をおしてつたけれど、候補になつたのは広島でした。なぜ京都にしなかつたのかも話してくれました。それは聞いて、すごいな物があつたからと話してくれました。その時ぼくは、アメリカにも日本の文化が少しわかつてたのがなつと思いました。今回の授業で核兵器のない世界が現実になつてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

池田先生、水曜日は池田義三さんと原爆のことを話してもらってありがとうございます。先生の話しをきいて原爆のことを知ることができましたし、むかしの人々にあったことをきいてびっくりしてすごくないきもちになりました。原爆で池田義三さんがどのような経験をしてきたのもわかることができました。広島に投下された原爆の「リトルボーイ」が3.12mと約47の原爆が広島に住民に襲われて焼けどうし、そのうち死者が14万人だと知り義三さんが広島の人々たちを助けずに移動することはすごく苦しいとも思いました。原爆の時に焼けどうした人の皮膚が落ちたり、動いたりすると身体中が痛む感じは一生忘れられないと思います。

これからこのような原爆がおきないと良いと思いますが、将来に何が起きるかは誰もしりません。なのでこのような原爆が起きないためには私達もがんばらないと、思いました。池田先生の授業で日本の歴史の一部を知ることができましたし原爆のことを詳しく勉強することもできました。

原爆のことを話してもらいましてありがとうございます！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/14

原爆先生の話聞いて、原爆はすごくおそろしいものだ^だと知った。原爆とはおそろしいものだ^だということは、分かっているつもりだったけど、本当はそれ以上のことだと分かった。熱線は、太陽よりも高く7000℃、衝撃波の速さは音速よりはやく毎秒440m、原爆を想像してみようとしても想像できないと思う。原爆のこと、原爆とはどういうものかということ、3人に1人が知っている、ではなく、3人^に3人、みんなが今、自分たちが住んでいる日本の歴史を知るべきだと私は思う。そして必ず一生に一度、広島^の原爆ドームに行くことが大切だ^だと思う。原爆が落とされたのは東京ではなく広島だからいい、昔のことだから、と思う人がいてはならない^いと思う。原爆の1回だけで多くの人達が命を落とした、中には夢を持っていたおさな子、お年寄りもたくさんいた。原爆のこわさ、亡くなった人々の思い、原爆のおそろしさを忘れない^いことが今の私達にできることだ^だ。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆の授業をとおして、
投下した原子爆弾の名前、そして恐ろしさを
学ぶことができました。投下された爆弾
の名前は、エラ・ゲイ、そのエラ・ゲイとは、チベッ
ト大在の母親の名前でした。原爆が落
下する時、「フー、フー、フー、フー、フー、ピカァン」と
ものすごい音だつたそうです。先生の表現のし
方が、大変お上手なので、その時の恐ろしが、手に
とるように、伝わりました。

ぼくは、戦争の怖さを完全にじゃないです
けど、たくさん学ぶことができました。

だからこそ、知ってしまった以上は、もう戦争
は、絶対にしてはならない。戦争の苦し
みを知っているおじいさん、おばあさんがもう
一度悲しまないよ、思いつづけることが大切だ
と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/15

二月十四日に、国分寺市立第二小学校にわざわざ来てくださり、本当にありがとうございました。
原爆先生の特別授業を受講して、改めて原爆の恐さが分かりました。重さのKましか使っていないのにあんな力を持っていたなんて、おどろきました。太陽よりもあつく、それで水も蒸発させてしまうのには、言葉も無いくらいおどろきました。聞いた話の中でも一番印象に残ったのは、原爆の爆心地に近かった人が一瞬間で消えた話を聞いたら心臓が止まりませんでした。ぼく達にも、実際に体験したこともないし、見た事もない。でも、これを次の世代の人達に教えて、絶対に絶対に戦争を起こさないようにがんばってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

私達にとって、原爆が投下された1945年は生まれるずと

昔であり、当時の様子を鮮明に知ることはできません。

しかし、この事実を私達日本国民は忘れてはならないと思

います。広島、そして長崎にいた当時の人々は生きている

のかも分からない姿で原子爆だんの恐しさ、苦しみを

全てで感じ取ったと思います。アメリカによる一発の原

爆により、広島にいた人やものが燃えて消え、多くの

人が長い時間苦しんだ末に命を落としました。日本は

世界の中でただ一つの被爆国であり、絶対に原爆を

くり返してはいけないという強い気持ちを持たなけれ

ばならないと思います。今、日本で安全に暮らせてい

ることの幸せ、外国と良い関係であることの幸せ、

すべてを大切にすべきだと思います。

まだ原爆を知らない子どもや世界の人にも、

同じ気持ちで考えてほしいです。原爆だけではなく、

核や戦争の影響も大きいです。その中で平和を

求める声を広めたいです。

今回は、私達のためにじっくりと語って下さり、

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくは、広島に行ったことはないけど、原爆のおそろしさを、授業で習って、二度とこんなことはしてはいけないんじゃないかと思、ていました。

そして、今回の特別授業で、原爆のおそろしさを、と知りました。 $\frac{1}{60}$ このもので、広島市を破かいしてしまうのは、とてもおそろしくて、実際にそんな所にいたら、と思うと、もし生き残、たとしても、物がたおれきたりして、助からないんじゃないかと思、ていました。

さらに、地上から、600mもはなれているのに、(原爆が)3000°もあついで地上になつてしまうと、もう暑いどころじゃないと思、ていました。一つ疑問に思、たのは、なぜチベット大佐は、エノラゲイという、お母さんの名前をつけたんだろうと思、ていました。

このことを一生忘れずに、世界中が理解してくれば、平和になるんじゃないかと思、います。

今回の特別授業で、改めて原爆のおそろしさが分かり、これから一生戦争はしてはいけないと学びました。ビデオや、ふりつけなどで、ていねいに教えてくださ、って、本当にありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

私はこの授業があるまでは正直原爆について興味がありませんでした。しかし、今回の授業で、原爆のおそろしさなどを知り、少しふくらんでですが興味を持ちました。なぜアメリカは日本に原子爆弾を投下しようとしたのか、どうやって原子爆弾を作ったのか、私はほとんど知りません。だから、その日本で起きた事実を知りたいと思うのです。実際に体験していかなくても、体験した人の話や、池田さんの様なお父さんが体験した人の話で、想像できます。だから、自分は体験していないから関係ない。ではなく、体験はしていないけど、想像はできる、実際の写真もある。それで、より体験した人の気持ちやつらさ分かると思います。しかし、つらさは体験した人にしか分かりません。大切な人をなくし、家もなくし、大切な物もなくし、すべてをなくした人だとしてたくさんいると思います。自分が「死んだ」とことさえ分からない人も。でも、その様な人の事を「かわいそう」と思っただけは良くないと思います。「かわいそう」は、ただ「そう言っているだけ」で、気持ちが分かっていないと思うか

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

らです。今私達にできることは、被爆者の気持ちを理解し、また、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

・私はもともと原爆のことは知っているつもりでした。
ですが原爆先生の話を聞いて、「私は原爆のことなんて何も知らないじゃないか」と思いました。どれだけ原爆が危険なものか。それを話してもらった時、「戦争はやっては、いけない。というのは口では言えるけど、それを行動にうつさない」と意味が無いじゃないか。でも何をすればいいんだろう。そう思いました。原爆先生みたいに大人になったら本を書く？実際に体験しないと分かりません。でも体験して本を書くのなら、また、日本がたいへんな事になってしまいます。
だから今の私達ができるのは自分の子供達に「戦争はしてはいけないよ」と話すことしか出来ません。
原爆先生のお父さんが戦争を体験し、原爆ドームに先生とともに行き、お父さんがそこで始めて一言「キレすぎる」この一言にどんな思いがこめられていたのか、原爆先生がお帰りになされた後も考えていました。今でも答えは分かりません。でもきっと、いろいろな思いがこめられていたと思います。
私にとってこの一言は忘れられない一言になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、今回の特別授業で戦争のおそろしさを改めて感じた。原爆によって14万人の人が亡くなり、24万人の被爆者全員に心の傷をおった。原爆が投下された原因は、戦争にあるからだ。

今、ほとどの国にも広島に投下された原爆と同じ、それ以上の力を持った原爆を持っている。もし、もう一度戦争がおこったら、大変なことになるだろう。そのため、戦争は二度と起こしてはいけない。

私には1つ不思議に思うことがある。それはB29爆撃機にエノラ・ゲイという母の名前を使った理由だ。私が思うにチベットたっちは自分が広島をこう撃つ強い思いがあったのだろうか？

原爆の特別授業をしてくださり誠にありがとうございます。学んだことを今後の生活に生かしたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生のお父さんの、実体験をきいて、戦争、原爆がどれほどおそろしいものが、知ることができたと思います。話をきくだけでは、本当のおそろしさというのは、分かりづらかったのですが、原爆先生は、写真や、その時を想像した動画などを使って説明していただいたので、どのような場面だったのか、分かりやすく、知ることができました。原爆を受けてしまった人々の想像の人形が展示されているのを、戦争体験者が見ると、こんなものではなかったと言っているようなので、やはり、体験しないと分からないものが、あるんだなと思いました。

原爆先生の、このような話をきいて、戦争は、ぜったいに起こしてはいけないものだと、改めて強く感じました。

だからこそ、この時代に生きている自分は、とてもしあわせなんだと思いました。生きている時間を大切に、これからは、この話を、みんなに知ってほしいと思っています。

戦争での犠牲者がいるから今があるんだと思ひ、感謝して



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

2/14

ぼくは原爆先生の話を聞いて改めて原爆の恐ろしさを感じることができました。

その話の中でおどろいた事があります。

それは、被爆した人と今の人の感覚の差です。

ぼく達にとって、恐ろしいあの人形が被爆した人にとっては「きれいすぎる」「生ぬるしなど」と言うことにおどろきました。

他にもあの少ないウラニで広島をほかにし、悲劇を起こすということにおどろきました。

もしあの60kgのウラニが全て爆発をしていたらなどということ考えると体のいりえが止まりません。

これがらぼくは広島でぎせいになった人の事を考え、あの悲劇をもう絶対に起こらないように政治に参加(投票)し、自分が正しいと思った人に投票していきたくです。

そして原爆の恐ろしさを一生

忘れないようにしていきたくです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/14

原爆先生のお話を聞き、原爆のイメージがかわりました。落ちたときの様子があまり具体的にわかりませんでした。が、「赤やむらさき、灰色、いろんな色がごちゃ混ぜになり、きれいとほ言えない空」と聞きすぐに想像できました。皮膚がはがれてただれている人や体中の水分がなくなりすみよなっている人、体からウジ虫がわき出てる人、私ならおそろしく、その場から逃げたくなってしまうんじゃないかと思います。原爆が落ちた瞬間かん、真下にいた人が消えた話を聞いたときはそんな力があるんだと、あらためて実感しました。

私は原爆は昔の技術なり広島のみだったか、今の人間の技術ならどれくらいこわせるのか、日本がふきとんでちう可能性もあります。

なので原爆は、もう二度と日本は使わないし、他国も使ってほしくないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は原爆先生の話を聞いて、すごく悲しい悲劇
 が行ったなと思いました。でも、「7000°の少年」は9日間
 も救済活動を送ったな人ですごいことだと思いま
 した。約7000°の原爆爆弾。リトルボーイが広島だけ
 ではなく、長崎まで投下され、人々は尊い命を捨てて
 しまった。それでも、生きているのか死んでいるのかわか
 らない人が「助けて... 助けて... 兵隊さん」と勇気を
 持って言えた人もすごいと思うし、その人を助けよう
 と思った人こそすごい立派で偉い人なんだなと感じ
 ました。リトルボーイの1kgはウランの量で60kgのほん
 のおぼろけ1kgが投下されて、建物はこぼれ、人々な
 どぶき飛ばされて、すごく悲しい状態にも限らず手助
 けをしたのだから、「多くの命を救うことで少しの命は救わ
 れる」と思いました。実際に感じた人しかわからない
 けれど、この実講をして共感することができました。
 この実講で学んだことを忘れず、今の平和な世界
 を幸せだと感じたいです。本当にありがとうございました。
 今、現代私は生きてよかったなあと思いました。
 お忙しい中、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

1945年8月6日、9日に起きた、原爆投下により
でた被害について、私はあまりくわしく知りませんでした
したが多くの人が亡くなられてしまったということに
加え、今でも、原爆症にくる人は「マカ」いるというこ
と、また人類がおかしてしまったこのことをもう二度と
くり返してはならないなということを感じました。
そして、およそ70年前に起きたこの出来事は、
ずっと忘れないように、またくり返さないように、
私たちが語りついでいくべきだと思いました。

兵隊となっていた少年たちは、自分達が
無事であったために、また命令であったために、
人々を救うためすぐに行動がでることは
すごいなと思いました。

また、戦争の終わった平和な時代に生きて
いられて幸せだなと思います。

本当に貴重な機会で原爆について
知ることができ、すごくよかったですと思います。

お忙しい中、原爆先生、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今まで広島・長崎に投下された原子爆弾については「多くの人の命をうば、たとても恐ろしい兵器」程度にしか認識していなかったのですが、授業を受講して実際に体験した人の手記や小説を通して原子爆弾の恐ろしさを改めて実感することができました。話の内容や体験した人の証言はとても衝撃的でしたが、話を聞いて核兵器がどれだけの人の命をうばうのかを痛感しました。原子爆弾の仕組みやそれによってもたらされる被害の大きさ、また、投下した側のアメリカの様子など、様々なことを学ぶことができ、とても勉強になりました。現在の世の中には当時のものを大きく上回る核兵器が多く存在することを知り、とても恐ろしく感じました。これからの世界を担う私たちが核兵器の恐ろしさを知り、核兵器のない世界に向けて活動していくことが大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

この授業を聞いて、原爆の苦しみや悲しみが改めてよく分かりました。自分が想像も出来ないような熱風、7000°なんて、想像したことがありませんでした。体が11-11で木やけをしてしまったり、皮がボロボロと落ちていたり... そんなことが昔にあったと思うと、とても怖くなりました。

私も、原爆ドームに行き、展示されている物を見たことがあります。れんがにすわっていた人が姿を消し、黒いかけたけが残ったり... 焼けたお弁当だったり... 当時のことが明確に分かりました。広島の方々がけじゃなく、長崎の人もとてもつらかったと思います。過去のこと、今に苦しんでいる人がたくさんいると思います。原爆で、家族をうせたり、大切な人をなくしたり、すごく悲しくて、つらかったと思います。それでも広島や長崎の人は、そのことを忘れずに、新しい広島と長崎をつくり出そう。とかんがえていると思います。それは、とてもすごいことで、過去のことを生かした町づくりをしていると思いました。

自分では考えられないようなつらい現実をちゃんと受けとめて、原爆のことを新しい未来につなげていく、広島や長崎の人はすごいです!!
最後に池田さん、すばらしいお話を聞かせてくれて、ありがとうございました!!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

私か思、ていたより原爆とはと、てもおそろしいものとい
うことが学べました。社会の授業で少し勉強し
ましたが、よりくわしく知れてよかったです。原爆か
おとされて、あきらめずに立ち向かった原爆先生の
お父様は本当にすばらしいと思いました。17才で
軍に入るなんて今では考えられないので、そのよう
な事が70年前起こったと思うとおどろきをか
くせません。原爆を体験した人しか分からない事を
原爆先生をとおして知れてこうえいです。もし、今
この瞬間原爆がおちたら、私はお父様のよ
うに傷ついている人たちのお手伝いをしたいと
思います。原爆はそこまで身近な存在ではなか
たけれど、この話を聞いて身近な存在に思えたり、
広島にも行、てみようと思えました。こうして、歴
史は伝えられた。これはいけないことだと分か
りました。戦争は絶対ダメだし、このようなこと
が日本でもう二度と起こらなければいいと思
いました。この授業を受けて、「平和」の大切
さや平和ではないとどうなるかが分かりました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

今回受けた授業で、ほくはとても辛い悲しい場面
や、きせきが起きた場面が出ていて、とても、おどろ
きました。

中でも、トラックを待っているとき、ドラム缶にもたれている時
に、原子爆団がきて、意識を失って、ようやく意識が
もどったときは、ドラム缶から、けこうはなれているところ
に、いたので、これこそ、きせきが起きたのかと思いま
した。広島町の田町を歩いているときに、全身真赤にな
っている人をたくさん見ているときに、ほくは、原子爆団が
落ちて、大半の人が死んでいるのによたよたと歩いて
いるなんてすごいなと思いました。けど、手をつな
ぐと、うでが取れたりして、傷口から、ウジムシがわいて、
倒れている人がたくさんいるので、おんぶしたり、
たこしたりして、安全な場所まで運んであげ
たりしたりするのを見て、ほくは、死体を
一人一人はこんで、最後にもやしているのを
聞いて、ほくは、しょうがないけど、
もやさないで、くさ、てしま、て、うに人、うか
わくので、しょうがないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

やっぱり戦争で原爆をおとすのはいけないと思っ
た。なぜかという。一つの原爆で、多くの人
が亡くなるからです。私は原爆先生の話を聞いて、これから私
たちはどのようなことをするべきか、考える
ことが大切なんだと知りました。非常にショッキングな映像を見た時、私はこの数秒間の間に多くの人
が熱くて死んで消えてしまうんだと知り
ました。でも亡くない人でも、ヤけどを
おいて、苦しむ人もたくさんいます。私は
これを見て、この人達を一刻も早く救
ってあげたい。そう思いました。私は前
まで広島に原爆が落とされた。それ
は知っていたが、原爆とはどんなもの
なのか、全く知りませんでした。この
話を聞いて、未来をもっとよくして
いき、かくいさのない世の中をき
り出して行くためには、私ができるこ
と、今からできることを見つけ出すこ
とが、とても重要だと思っ
ました。早く多くの人
が幸せになれるような生活週
間をつくり出していき
たいなと思っ
ました。これから、日本が、どのま
うにしていけば、かくい
さがなくせるのが、考
えていき、私達国民が、力を合
せてあげれば、なら
ないなと思っ
ました。自分のこと
もか考え
ないのでは、なく周
りの人のことを考
えながら、人生を考
えていこうと思
い、世の中を幸
せにしていこうと思
いました。できるこ
とをしっかり考
えてい
きたいと思
います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は原爆のおそろしさをあらためて感じました。人間であるにもかかわらず人間の形をしていない人々、コンクリートの中であぐまて七くたしている人々、生きていても、(ぽっかりひら)に穴があいている人々。---考えただけでもふるえがとまりませんでした。しかし、それは地球の日本というこの土地におきた本当のひ劇の話。それを伝えていくのが私たちの役目だと思いました。そして、原爆など、使用してはならない、作ってはならない、ということも同時に、伝えなければならぬと感じました。そしておしえてもらった原爆資料館に行ってみたいです。行ってあらためてひさんさを知っておきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

2/14

- 言い方や問のとり方がとてもよかったです。
- 「リトル・ボーイ」とかあいいいニックネームがつけられていたが、広島全体をばくはしたことに文句はしてもかいいとは思えません。
- もう二度このようなことがおきないことを心から願います。
- 太陽よりも熱いものが地面から600mは離れたところにいるなんて想像もつきませんがそんなことがあり地面は3000°に上がって人々は亡くなっていったことを知ってとても悲しくなりました。
- 色々教えてもらってとてもよかったです。
- げんしはくだんのことがよく分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆の熱の強さ、風や衝撃波などのおそろしさを知れたのが、良か。衝撃波の速さが1秒で440m、その音の速度は340m、つまり、衝撃波の速さの方が速いから、音より先にしんどうが来ることにすぐくおどろいた。原子爆弾を投下させたのは、条件があり、直径5kmを超える事と平野の土場であることと、まだ空襲がなかつた所の条件があり、その中でもおどろけが、すぐく良か。京都に、投下され、そのすぐい広いはりの場があらくれてしまっているのがすごかった。熱のおそろしさは、もう人が反になるほどで、すぐいかけが無く、一しゅんて水分が蒸発していかれるので、すぐい人は消えてしまうのでおそろしさを知りました。もう無いようにしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今回 池田さんが話してくれた中でも、実際に原爆を間近で見た義三さんが原爆資料館にあつた人形を見て「キレイだ」と言つたというのを聞いてより原爆のひさんさを感ぜることができました。少しショッキングな話もあり、つらい話は聞きたくないと思つていたけれど私たちが住んでゐる日本のことだと思つるとこういうきかしいに聞けて良かつたと思つています。このやうに、原爆のことについてくわしく知れたので、とたくさんの人に昔の日本はこんなことがあつた、とても大変だつた、つらい思ひをしたなどを伝えたいです。もう二度と戦争がおこつてはならないと思ひました。そして今の私たちは平和で安全に暮らせているので一日一日を大切にしたいと改めて思へるやうになりました。だから今生きてゐることに感謝したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ふた"ん、学校では知ることができない授業を受けることができて、とてもうれしく思いました。原爆とは今まで、想像もつかなか、たしどのよな物かも、は、きりと分かっていなかったので、この授業を通して、原爆のおそろしさ、二度と戦争をくり返してはいけないと、感じる事ができました。

昔の人(被爆した人)の気持ちや、苦しさを理解することができ、今の若い人達に、原爆のことについて伝えていかなきゃいけないんじゃないかと思いました。

原爆一つで、たくさんの命がうばわれてしまう、大変なものだけど、今できることは、自殺につながってしまう、いじめをなくそうとしようと思いました。たくさんの命を救うことは、難しいけれど、いじめをなくしたり、人間以外の動物や、植物を大切にしていけたらいいなと思いました。

とても大切な事を学べて、良い経験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今回、特別授業を受けて、こうして毎日友達と遊んだり、勉強したり、笑ったりすることは私たちにとってはあたりまえだけど、この「一しゅんか」とっても大切で、大事にしたいと思いました。

原爆は、1秒間にして何万人もの人が亡くなり、またあらためて原爆のおそろしさが分かりました。

その亡くなった人達のためにも、毎日を笑顔で過ごし、1秒たりともむだにしてはならないと思います。

この話を伝えていき、また誰かに伝え、この原爆のおそろしさを知ってもらい、人生を大切に生きていってほしいと思いました。原爆を受けた人は、本当に苦しい思いをしたと思います。

だからこそ、私達は「一しゅんか」を大事に過ごさなければならぬと思います。

これからも、この事を忘れずにしていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生の特別授業をして私は涙が出てきそうなくらい悲しくなりました。

社会の授業でなら、たけどそのときはなにも感じなくて、ただフツーに授業をしていました。でも原爆先生の話を読みっていると、ぶつうの授業とはちがう気持ちになりました。私は原爆の話が正直きらいでした。けれど、本当は、とっても大切な忘れてはいけない話だと、あらためて思いました。昔の人が、いろいろな人と戦ってくれたから、今の私がいるのだと思うと「感謝」でいいになります。そのことを忘れずにこれからも生きていきたいです。それと、

戦争はもう二度としてはいけないと思いました。戦争は、人の命をうばうだけでなく、まわりの人の心もうばってしまうからです。先生に教えてもらったことを忘れずに、これからもいっしょうけんめい生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

授業を受講する前から、原爆の苦しみ、悲しみ
きずつき、などは、分かっていた。つもりだったが、
今回、日記とともに、原爆の時の様子などを
教わって、あらためて、原爆の苦しみ、悲しみ、おそろしさ、
などがよく伝わってきました。

人間が一しゅんにして、消えてしまい、黒い
かけだけが残る。想像するだけでも、
おそろしいのに、そんな事が実際にあったと言う
のは、本当に、見ていた人などは苦しかったと思いました
また、太陽よりもあつい温度を体中にあびて、
鉄が溶ける温度よりもあつい温度をあびて、
自分では想像できないほどの温度だと思いました。
たった1kgの「ウラン」で広島市が
こわれるほどなのに、もし、60kgの「ウラン」がその
ときの時代に存在していて、また広島市におとされていたら
どうなっていたか、けんどうもつかないほどの
おそろしさだと思いました。

今回授業を授けて、原爆の被害にあった人の心の痛み
は一任とれないうらう。と考えることができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

原爆のことは、ふたん知ることができなくて、でもこのようなきかいかがあり、原爆について、くわしく知ることができました。原爆のそのしゃんかんを見た時の話をきいていると、その時見えていたこうけいが見えてくるようで、少し怖かったです。原爆によってせくなってしまった人達は、もう戻らないという事実を受けとめられなかった、という人もいたのではないのでしょうか。キセキ的に生き残っても、町を見ると、前も後ろも、右も左もすべて灰色になっている。というような事を体験したということを想像すると、やっぱり怖かったです。あらためて、この時代に生まれてきてよかったということを思い知らされました。

このようなきかいかがあったから、いろんな事を学べました。原爆先生、先日はどうもありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

○きのうの原爆授業は、とても分かりやすかったです。

○先生が話してくださった原爆の話は、とても、つく
悲しいことがたくさんあった本当におきた話を聞いて
心
あらためて、原爆は、二度と、ないようにしたいと思
いました。

○先生が話しているとき、リトルボーイが落ちるジーンズ
ばく発するときの音や、間合いがとてもうまくて、私は話
にひきこまれますで、原爆したしんがんの広島に
いるような気持ちになりました。

○先生の話して、もっとおどろいたことは、リトルボーイ
の中にある1kgしかないゴルフボールくらいのボールが
爆発したことによって、多くの人を命をうばい、多くの人
が、家、家族などを失い、多くの人をきずくことです。
これは、まだ世界に何発もあると聞いて、こわくなって
しまったけど、日本は、平和しよう約というものを結んで
いるので、原子爆が落とされることは、もうないと思った
けど、あの日、広島が雨が雨だったら、広島の人たちは、
まだ生きていたかもしれないでも、世界遺産にも、なら
なかつたかもしれないと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ニホに先生が来てくださり本当に
ありがとうございます。

本などについて読んでみてそのおもしろ
さをしていたが、原爆先生に
授業をしてもらいあらためて
そのおもしろさを短りました。

私は原爆先生の話の中で、原爆で
なくな、た方々の思いを感じ、これか
らの未来のためにもう戦争は二度と
しないとちかうことかてしました。

あらためてお礼もうしあげます。

また機会かありましたらどうぞ
ニホにいらしてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

話を聞いて、今まで大体しか原爆のことを知らなかったの
で、そんなに酷いものだったのだと改めて感じました。

広島に投下した理由(条件など)や原爆「リトルボーイ」に
ついて初めて知って、勉強になることがたくさんありました。
その中でも、特に原爆が落とされてけがをした人や
亡くなった人の話が心に残りました。死亡率が40%
だったり、5人に2人が一瞬で消えるということが
今では想像できないことだと思いました。

また、兵隊に助けを求める人たちのことを考えると、
痛々しいと思いました。最初は気持ち悪いと思ったことでも
9日の間に慣れるということも、それだけ多くの亡くなった人
やけがをした人をたくさん見たんだなと思いました。

人が悲惨な姿になっても慣れてしまう、慣れるほど
ずと見ているのは、すごく辛いことだと思いました。

唯一原爆が落とされた日本だからこそ、これから先、
戦争をしない、核兵器を持たないということを大專に
していかなければならないと思いました。

私がどうこうできる話ではないけれど、原爆で傷付い
た人がいることを忘れないでおくということも大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/4

私は原爆先生の話聞いて今まで以上に戦争と原子爆弾の怖さがよく理解できました。私は昔、広島県で暮らしていたので、二度だけ原爆ドームへ行、たことがあります。そのときに見た原爆ドームはとても痛々しくて、原子爆弾の恐ろしさがいやというほど伝わってきました。

今では原子爆弾を多くの国々が持、ているのでその原子爆弾がもう二度と投下されないように、唯一の被爆国である日本の人々が、原子爆弾の怖さを他国へ伝えていかなければならぬと思いました。また、たった1kgだけのウラニウムで14万人の人がせくなり、今ではその一千倍ものウラニウムを燃焼させらせるとい、うことなので、1億四千万人の人がせくなることになり、日本がほろびるほどの技術があるということがとても恐ろしいと思いました。今回原爆先生の授業を受けて、広島や長崎のよ、めに原爆を投下される所がないように私はその悲しい出来事を一生忘れ、ないようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2 / 14

原爆については、社会の授業で習ったので、その原爆の内容は知って
いました。けれども、今回原爆先生の特別授業を見聞きすると、私が想像
している戦争の情景よりはるかに上回るとても残こんなことであつたこ
とを知り、感じることもできました。そして、その情景は想像できないほど
の悪状態なのだと思います。原爆先生の話を聞く中で、私は様々なこ
とにおどろきました。ひふがズルッと落ちた、傷口に虫が入った、真黒に
なっている、人が消えた、目口鼻が分からないといったことでも、私は
原爆先生の話を聞いているうちにきもち悪くなったりしましたが、きっと当時
体験した人々は、人生の中で最も苦しく悲しい体験だったと思います。
原爆先生のおなさんが、原爆ドームの資料館にある当時を再現した
人形を「きれいすぎる」と話したのは、本当にびっくりしました。そのもけい
をみるだけでも、こわいと思うものをきれいななんて考えられません。
私は、原爆先生の話の中で一番おどろきました。私達はこれから先
第二次世界大戦での出来事とそのまようぶを伝えていかなければ
いけないと思います。そのために、私もできるだけ、原爆のことについ
て調べ、そして、身近かな人達からでも伝えていきたいと思ひます。
原爆先生の話から、悲しみやきょうふがわいてきました。が、当時の人
ほどではありません。過去にあつたことを二度とくり返さないため
も、私達で日本を守っていきたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

原爆についてお話ししていただき、本当にありがとうございました。写真や映像など、戦争のおそろしさを体験できたのではないかと思います。

お父様がはなしていただいた戦争の苦しさを聞き、自分の中で「もう戦争はしたくない」と感じられました。

90分間の話の中で音や身動き。とても話した吸いこまれるように聞くことができました。

映像の中にあつた人形は、すごくリアルでゾットしたような感じとすごく痛そうだなと思いました。

1kgのウランが原爆するだけで何万人もの命をおとすなんて思ってもいなかったし、とてもびっくりしました。

お話ししていただいたからこの世界から核兵器をなくして、もっとよい日本になってほしい、そして平かな暮らしができるようねがっています。

そして、戦争のくろしさを、かなしみ、つらさをこれから心には入れて残りの小学校生活を大切にしていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、原爆先生の授業をうけて、たくさんのお話を学びました。そして、戦争は二度としてはいけないと思いました。私は、原爆ドームなど、戦争のことを知ることのできる場所には行ったことがなかったため、戦争や原爆のおそろしさを、あまり知りませんでした。しかし、この授業で、戦争、原爆のおそろしさを学び、先生の話の最後に、涙が出そうになりました。原爆ドームの、人間の形をしたロウ人形の写真をみせてもらったとき、原爆によって人間はこんなふうになってしまうのか、とおそろしい気持ちになっていましたが、先生のお父さんが「きれいすぎる」と言っていたので、ロウ人形よりもひどい姿に、人間はなっていたのだということから、戦争は何の罪もない人々の心と命をうばってしまうのだと思いました。私は、原爆が広島や長崎におとされたときはまだ生まれてはいませんでした。だから、この授業をうけるまで、戦争や原爆について、全く知りませんでした。しかし、戦争と原爆のおそろしさを、後世に語り継ぎ、いつまでも人々が戦争のことを知っているようにするべきだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/14

原爆先生の話聞いて、想像以上にビック
いくなりました。けど、字がこしが多く、原爆が
どのように日本に落とされたかなど、よく知ることがで
きました。広島に、原爆が、あつと落とされただけで、すごい
死者がでたのに今の世界では、リトルボーイの1000倍の
なくも持っている国があるときいて、しゃげきをうけました。
だからぼくたちは、もう二度とあのようなことが起こ
らないよう全力でがんばります。原爆が爆発したし
きに、その下はかげがないというのにおどろきました。
あと、太陽の表面より1000度も熱いというのにもお
どろきました。池田さんのお父さんがビデオで言っ
ていた、「キレイだ」から、本当はもっとひどかったと、
考えられました。池田さんの授業は、とても分かりやすく、
音までツルルにつけてくれて、ありがとうございます。
ぼくも原爆についてもっと知りたかったので、行けたら
原爆ドームに行ってみたいと思います。
他の人たちに原爆のことを知ってもらえれば、少
いでも、おくのストップの力になると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくは、昨日の原爆先生の授業を受けて戦争が原爆は絶対にあつてはいけない物だと思つた。社会の授業でも太平洋戦争のことは勉強したけれど、やはり実際に戦争を体験した人の話の方が戦争の恐ろしさやその時の状態などがよく伝へてきた。原爆ドームにあるろう人形はとてモリアルに出来ていたけれど、あれでもきれいすぎることにおどろいた。

広島に落ちた原爆の「リトルボーイ」につまねていた「ウラン」は全て爆発したわけではなく60kgあるうちの1kgにしか火がついていなかつたことを初めて知つた。爆発した時の温度が7000℃と太陽よりも高熱だつたことにもおどろいた。

今回戦争について色々なことを知れてよかつた。これから先は戦争がない平和な世の中にしたたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくは原爆先生の授業を受けて、改めて戦争はもう二度と起きてはいけないと強く思いました。ぼくは歴史を学校で学んだときも同じことを思いましたが、実際に父親が戦争を体験した方(原爆先生)のお話を聞いた方が戦争の状況がよく分かり、より悲しさがあふれてきました。特に原爆資料館のろう人形はぼくはその人形だけでも見てられなか。たのに、原爆先生の父親が言、た「きれい過ぎる。」というた。た一言でなんだか戦場にいる人の気持ちが分が、てきました。核兵器た、たはっで…。そう思うと心が痛みます。そんな核兵器を持、ている国がたくさんあると聞いて、おそろしくな、てきました。これからはぼくたちが未来を左右します。核兵器を持つ世界が減るとい、うのが今、ぼくが目指す社会です。そんな社会になれ、るよう努力していき、たいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

池田さんのお話を聞いてみると、自分が原爆を体験しているような気分になって、鳥肌がたちました。私は、去年広島へ行き、資料館へも行きました。そこに展示されていた数々の原爆の跡に、おどろきました。特に、被爆者の模型の姿は、言葉を失うほどでした。しかし、体験者の方にとっては、「きれいすぎる」とは、どれほどひどかったのか、想像もできませんでした。池田さんのお話の中に、リトルボーイについての説明があり、その中の、ウランの説明が印象に残りました。リトルボーイには、60kgのウランが積まれており、実際は、1kgが広島市に落ちたというのを聞いて、もし、60kgが落とされていたら、広島は、一体どうなっていたのか、考えただけでとても恐ろしくなりました。そして、リトルボーイを落とした「エノラ・ケイ」に乗っていた人たちは、どのような気持ちだったのか気になりました。多くの死者を出した原子爆弾ですが、今、世界には、原子爆弾の1000倍の破壊力のあるものが1万6千発もあります。原爆は、日本とアメリカだけの問題ではなく、世界中の問題だと思えます。被爆者が少なくなっている今、二度とあのような悲しきを引き起こさないために、私たちが発信していかなければならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2 / 14

原爆先生のお話を聞くまでは、原爆がどのようなものなのか、人々の苦しみをしっかりと感じる事が出来なかったけれど、お話を聞いてからは、人々がどんなに苦しみ、どんなに大変な事だったのかを知りました。原爆ドームにあるろう人形を目にした時、池田さんが「綺麗過ぎる」と言っていて、ろう人形だけでも苦しみが伝わったのに、現実ではもっと酷い光景だったと言うことにとっても衝撃を感じました。私は、原爆でどのような被害があったのかを、これから語りかけ、多くの人に知ってもらう必要があると思いました。この話を人々にすることで命の尊さを改めて知ってもらうことが出来るし、原爆で亡くなってしまう方々のためにも、生きる事のありがたみを、話を聞いた一人一人が感じられると思います。また、私自身がこれから出来ることは、一日一日を大切に過ごすことだと考えます。これは誰にでも出来ることだけれど、命を落としてしまったり出来なくなってしまうのでした方が良くないと思いました。世界のあちこちで核兵器をもっている国々、他国も日本のように核兵器をもたないを宣言してほしいと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/14

この前の原爆の授業は非常にためになつたので「かたてです。
 原爆先生の特別授業「資料」で京都が候補に入っていたことは聞いたことあるけどおどろきました。京都はアメリカ人も納得するほどの建築物が建てられている人たかと思ひました。あと原子火暴弾投下都市には3つの条件があることは初めて知りました。①直径5kmを越える②平野であること③前上空襲がなかつた都市に落とすということがあつてどうもいいんじやないかと思ひつていてもちがう人たかと思ひました。目標設定委員会という所できめるといふきまりがある人たかと思ひました。最後のセテオも実際に体験している人たか分かることな人たかと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

2/14

私はよくおばあちゃんから、戦争の時の体験談を聞いていたけど、昨日みたくにくわしく教えてもらったことばかりなので、すごい興味を持ってました。まず、アメリカが原爆を落とす候補に、横浜と京都があったが、京都は1200年もこえる人類の文化財が多く存在するから、結果、候補からはずれたと聞き、アメリカの人はや、ほりもとから日本と本気で争うつもりはなかつたんだ”と思いました。たしかに広島に原爆が落とされ、多くの犠牲者が出てしまったけれど、犠牲者が多かったのもアメリカも同じことなので、私的にはそこはなんとも言えないな”と思いました。

60kgのうち、ゴルフボールほどの大きさの1kgのウランニウムが出ただけで死者が13,000人出たというのであれば、科学技術が進んで1万6千もの量のウランが出れば、日本、世界がどうなってもおかしくなれない”と思いました。あんなにくわしく戦争の話をお聞かせもらったのは、はじめてです。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくたちに原爆のことについて詳しく
教えてくださいありがとうございました。
話しの中に出て来た被爆者の動きを
実際にやってくれたのですごくわかりが
すかったです。原爆をなくし平和にする
ためには一人一人が関係していろと
思いました。例えば一人がはんざい
をおこし、また一人が核兵器をもって
いたらそれは平和につながらな
いと思うからです。ぼくは原爆のこ
とをただ「こわいな」とぐらいしか思っ
てなくてもこの授業で原爆のこと
についておと知れました。ぼくも平和
に関係あることをやていきたいと思
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

2/14

今回はおいそかしいところ、特別授業をやってくれてありが
とうございました。90分ちょ、とという長い時間もすぐに過ぎ
ていきました。ほくは、原爆を直接体験してないけれど、
映像や話(奥話)からそのおそろしさが伝わ、てしま
した。しかし、おそろしさだけじゃなく、日本だけでよか、
たという気持ちにもなりました。たしかに第二次世界
大戦-太平洋戦争がうんだ原爆はよいものではありません。
ただ、今後、このようなことがおこらないように
しよう、という感情を爆発して伝えてくれたような
気がします。日本は原爆を持っていませんが、朝鮮半
島など歴史の上では、たくさんのおやま(?)をしてきたと
思います。最近、北朝鮮の核爆たんが「いけない」と
批判されています。ほくも少し驚ラッ、としますが、日本も昔は
世界からそういう目で見られていたのだ」と思うと「異
心」とはいいきれませんが、アメリカも大きな失敗をし
ています。人間に失敗はつきものです。だから、責め
るのではなく、そこから学ぶことが大切だ」と思
います。これからの活動がよりよいものになり
ますように。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

私は前まで「原爆」は人をとかしてしまう
恐ろしいものだとは思ってあらず、人がうき
飛はされるぐらいなのかな?と思っていました。
しかし、今回の授業を受けて原爆の恐ろしさ
が分かり衝撃を受けました。今も原爆の
後遺症で苦しんでいる人がいると聞きました。
戦後、何年もたっているのに原爆の被害が
続いているのを世界中の人に知ってもらいたいと
思いました。原爆の恐ろしさは計り知れないほど
怖いもので絶対に忘れてはいけないものだと思
います。原爆は作ってはいけないし、使っては
いけない。私は授業を受けて戦争は二度と
してはいけない。もし、してしまつたら早く戦争を
終わらせるべきだと思います。原爆の恐ろしさ
を知っている人が減り、知らない人が増えてい
る気がします。だからこの授業をいろんな人に
受けてほしいと思います。原爆の恐ろしさについて
考える機会を頂き、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今回原爆先生の特別授業を受講して、今まで想像していた原爆よりも、はるかにおそろしく、おこしいものだと思いました。しかし、どんなに想像力をはたらかせても、現実とは限りなく遠いような気がします。あの時、あの場所にいた人しか分からないものなのだと思います。3Xリカが「リトルボーイ」を落としたのは、その落とす意図がなんであれ、許しえないことだと思います。これから、原爆によって少しでも辛い思いを抱く人を出さないために戦争を起こさないことが必要です。今も世界のどこかで人がなくなっています。そしてこれからも、その中の、戦争によってなくなる人がいなくなるように、また、戦争によって悲しい思いをする人がいなくなるように、考えていこうと思います。人は、平和だと危険(スリル)を、危険(スリル)だと平和を感じたくなるようです。平和の大切さを誰もが危険を感じる前に理解できるように、なっていってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

アメリカは、何であんなに多くの物を落としたのか、考えたら、それほど日本が色々な事をしたから落とされたんだと思った。

熱線で人間が気体になるとは思っていなかったし、その時いたさを感じないのならまだいい方で、皮ふがただれて、その状態で生きるのが一番最悪だと思う。

池田義三さんのように原爆や戦争や人間の怖さを知る人がどんどん減っているから、もっと若い人に知ってもらわなくてはならない。世界の国の人達は、まだたくさん武器を持っている。国のえらい人達が戦争とかをしたいなら、誰もいない何も無い所で勝手にやればいいと思う。

私は、あらためて、戦争も核保有もしてはいけないことを学んだ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/14

名前は裏面に記入してください

私は長崎に行ったことがあったので、原爆のことについては基本的なことは知っていたが、それ以上に、原爆を知ることができたと思う。

先生が話の中で「原爆の中のウラン(60kg)をすべて使うと、どうなるのか」という答えを、自分で考えてみた。出た答えは「人間が世界に住めなくなる」ということだった。

「7000℃」という温度は、太陽以上(6,000℃)の高い温度ということを知って、人間は太陽以上の温度を作り出せるというおそろしさが伝わってきた。

私たちの役目は原子爆弾をこの世から無くすことであるが、一番大切なのは原爆のおそろしさを次の世代に伝えていくことであると考えた。

戦後70年をこえた、今、原爆のおそろしさを伝える人が、次の世代にバトンがわたされそうとしている。

私はそのバトンをしっかりもらい、戦争や原爆のことについて、ふれていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

私は、広島^の原爆^{について}、社会^の授業^{です}としなら、
 ただけたらたけど、原爆先生^が来てくださ^{って}、
 て、あまりしらないからた原爆^{について}、こまかくしる
 ことができました。私は、最初^の興味が
 なか^たけれど、原爆先生のお話を聞
 いて、も、としりた^いと思^いました。1人の
 男^の人の9日かんが、今の自分達の生活とは
 ぜんぜんちが^うくて、今でも日本ではな^い
 けど、ほかの国^{どう}して、戦争^をして^{いて}、いやな
 思^いをしている人達^がい^っぱい^いると思^う
 から、すこ^しでもい^っぱい^から、手をさ^しの^かた^いと
 思^いました。今の支援^者たち^だたら、広島原爆^{の時}
 よりも、広く^こうけ^がき^されてもお^かしく^ない^いと
 思^うので、日本は、色々な国々^と手をとりあ^って、
 仲よくして^いれば^いっぱい^いことはあまりお
 き^なく^なると思^いました。原爆のお話をまた
 あまりし^らない^いという人^もい^ると思^うから、も^っと
 広^めて^いければ^いい^いと思^います。こん^かり^は本
 とう^ちにあり^かい^いとう^じせ^いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

・広島の大空襲について知ったことで子どもがいます。

一つ目は、なぜタンクの中の水が全て、人のこしあたりまでしか
なかったのか、二つ目は、ウランがなぜ1kgしか爆発しな
かったのか。何か理由があってウランが1kgしか爆発しな
かったのではとぼくは、思います。

・電話の地下のトイレの人が助かったならスーパーの地下にも電話
があった地下のトイレのかべのような物を他の建築物に
も取り糸目めば「これからまたこのようなことがもしお
きたなら人々は、多数助けられるのでは？」

・先生がおっしゃっていた、爆発した下のところがもし
なくなっていたのなら、他の所(近い)も少しはなくな
ってはいたのだろうか。

・大人が子どもを光でいっしょに消えたのなら、
なぜそれを見た人が助かったのか、もし助かるのが可能
であれば「なぜ」呼びかけなかったのか、「危ないから
こっち来なさい」など声はかけられたはずです。

・先生のお父様は、とても優しい人です。そして勇気がある人
です。ぼくたちが助けを言った人がいたらそれを見たら
少し手足がふるえてしまうのに、その人はとてもやさしい方^{たいと}だと思^いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

この前はありがとうございました。私は広島に行
たことがないので、原爆ドームがどのようにこわされ
てしまったかを知る機会がなかったもので、知れてよ
かったです。原爆の怖さを知ることができました。
私は原爆が落とされた時に、いなかったもので、
その怖さなどをあまり知らなかったのですが約90
分で知ることができてよかったです。90分間では
話しきれない内容だと私は思うので、本など
で調べて、低学年にも教えたいと思いました。
戦争や原爆を落とす事を再び起こさない
ように、平和主義を大切にしたいと思いま
した。原爆が落とされて、何年かたった今で
も、放射線をあびて、体が不自由な人がま
だいると思うので、みんなが苦しむ事を起こ
させないように努力をしていきたいです。広
島の町だけでなく、人の心も傷ついてしま
たと思うので、戦争なんかやるものでは
ないと、改めて思いました。いろいろな人に原
爆のことを伝え戦争を起こさせないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

2/14

池田貞徳先生、授業ありがとうございました。
授業を通して、ぼくは、二度とこんな事はおきてはいけな
いと思いました。ぼくは、映像や話を聞いて、当たり前の日常生活が
当たり前ではなく、そしてそれをなくすことか
れほどおそろしいことが戻ってきました。
た。焼け死んでしまった人の苦痛、自分
もいつかその様な苦痛をす
ると思
うと
どりはだ
か立ちます。リトルボーイを
落と
したアメリカ軍も戦争を終わらせ
るた
めに必死だ
った。し
かし、戦争を
終わ
らせるた
めに、多
くの
人
が死
んで
し
ま
っ
た。
も
し、日
本
が
戦
争
を
や
め
る
と
い
う
思
い
が
あ
っ
た
な
ら
ば、
こ
の
原
爆
も
な
か
っ
た
と
思
う。
そ
こ
が
今
と
昔
の
ち
が
い
な
い
と
思
う。
た
か
ら
二
度
と
戦
争
は
し
て
は
い
け
な
い
と
思
い
ま
し
た。
先
生、
本
当
に
あ
り
が
と
う
ご
さ
い
ま
し
た。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生？私は今回の授業をするまではあまり気にしていなか、た言葉です。90分間のお話の中で私は様々な感情がわいてきました。兵隊さんは人をかっりで運ぶなんて大変なんだろうな。自分の目の中にとひ込んでまた景色はとても悲しいものだったのであろう。私はこの授業を通して、初めて「幸せ」の意味が分かったような気がします。

私達は少し前に社会の授業で原爆の事をくわしく知りました。その時、私は、「これからの希望である何も悪くない子どもや大人を原爆で殺されなくてはいけないのであろう。なぜアメリカは日本に原爆を落とすとしたのだろうか。いっほりの感情が込み上げてきて実際に私は原爆を目の前で見ているような気分になりました。広島と長崎で落きた爆発はもう二度と世界でおこしてはいけない！そうあらためて自分の心にひびきました。

平和、「幸せ」は人類が誕生してからまだ守りぬくことのできる存在です。私達の世代から次々となくなっていくです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

話と少しの映像でどれほどまごにおそろしい事
なのかかすぐ分かり、話の中での人間ではないよう
という言葉が頭からはなれず、さんごな気持ち
になりました。ウランという原子がゴルフホー
ルぐらいの大きさなのに広島に住んでいた人
たちと家や建物が一しゅんでボロボロになっ
てしまふのにはとてもおどろきました。今は発てんしてき
てウランの千倍のバクダンが色々な国にあるの
は怖いし、もうあんな原爆をされたくないの
でこれ以上原子力が進むのはやめてほしい。
原爆がおきた直後に太陽より暑い物体が空
にういていてそれをあびた人間が一しゅんでたん
素(すみのかたまり)となつてなくなるのはだれか見て、聞
いても悲しいことだと思いました。ほくはこのよ
うなことがもう一生おきないように他の国と友に協
力し合い助け合うことが大事だと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/14

ぼくは、この特別授業をとうして、原火暴がおそ
ろしい物なのかがよく分った。太平洋の熱がおおそ
6000℃ですごく地球と太平洋ははなれているの
に夏とかになるとだいたいの人たちが外にでると「暑い」
と言ったり思ったりすると思う。だが原火暴は表面
で7000℃で中心は100万℃もする球体の物が地上
から600m上にあると思うとすごく怖わくたります
す。原火暴のもとになるウランが1kgばくはつした
だけで広島が田舎がいかめつ的にってしまったのに
それの1000倍の原火暴世界に1万6000千ばつある
のでもしまた世界で戦争があったら日本だけ
でなくたくさんの国で原火暴がおとされてしま
います。そうするとたくさんのかたが亡なっ
てしまいます。なので戦争をしなくなるために
努力をしていかなければいけないと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

2/14

原爆先生の話が始まるまでの準備のときがすごく静かでお話を聴くために気持ちをいれているのかなと感じました。胸にびびくような声で話してくれて、お話が頭に入ってきやすかったです。原爆の音を少しでも分かりやすく表現するために、マイクに息をかけていきなり大きな声を出すという工夫までしてくれて原爆のことを深く考えるきっかけとなりました。その工夫には、すごくびっくりして、心臓が止まる気さえしました。でも、私達は原爆の音を実際に聞いたわけではないので、本当に原爆にまきこまれた人はもっとも、もっとも、とおどろきこわかったんだろうなと心から思いました。トラックに乗るために手を差し伸ばしたけど、皮ふがはかかれてしまい、転がり落ちてしまったということは、やさしい心を持って目かけてあげようとしたのにそのせいでまたけがをさせてしまったということだ"と思います。私は何でこんなことが起きてしまうのだろうとさみしい気持ちになりました。原爆先生のお話を通して、「原爆」というもののおそろしさを体全体で感じました。今まで800くらいの学校に行ってお話をしてきたと言っていて、すごいなと思いました。原爆先生のお話を聞いた私達が自分ができることを考え、行動していくことが大切なのだ"と思いました。私もこのお話を扱さんなどにも伝えようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/14

この前の授業で改めて、原爆のおそろしさ、苦しさを考えることができました。自分の思っていた、100倍くらい、怖いものでした。

白いけむりで、人が消えたり、熱くて、階段に、黒く、あとが残ったり、家がくずれたり、3.2mものリトルボーイで、14万人の人がせくなるとは、すごいはくりよくな人だと思いました。

7000℃の物が、600m上にあるなんて、想像しても、しきれないほどの怖さ、おそろしさだと思いました。

最後にあつた、原爆先生のお父さんのビデオをみて、おめたか出るほど、思い出しても、おそろしさを、感じてしまうほど、とても、大切だったこと、それか、とても、伝わってきました。

この原爆のおそろしさを、他の人にも、知ってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

今まで、ただ「原爆」と聞いても、興味がない、「へえ、そんなんだ」と思う程度でした。しかし、話を聞いていると、原爆の力はとても強く、水は一しゃんでふっと丸、周りにはがれましか残らないのだと分かりました。「7000℃の少年」という題名を聞き、最初は7000℃がどのくらいなのか想像もできませんでした。しかし、太陽の6000℃より高いと知り、とてもおどろきました。ウラニがた、た1kgあるだけで、広島を一しゃんにして被爆せしめるのは、とてもおそろしいと思います。戦争を経験していない人は、戦争と聞いても軽く流してしまうことが多いけれど、戦争はもう二度とあってはならない事だと思っています。世界の中でただ一つ、原子爆弾が落とされた国である日本は、日本に住む、原爆を経験していない人、外国人など、たくさんの人に語りつき、二度と原爆が落とされないようにしてほしいです。今回は、原爆について教えて下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

先日、行って下さった授業で、「戦争は言葉では表せないもの、
 だ」ということを改めて知ることができました。「戦争は恐い」
 だとか、「戦争は危険」だとか、そんなことはよく聞きます。が、
 池田さんのように、話の中で「音」を入れて話された方は
 誰もいません。実は、私のひいおばあさんが戦争を体験
 しています。男ではないので軍に入隊はしていませんでした
 が、やはり、目の前で起きた戦争に対する怖恐はあるそう
 です。ひいおばあさんは、「私は広島でなかったし、長崎でもな
 かったし、被害は少ない方だったんだよ。目の前で戦争が
 起きる怖恐を、痛みも苦しみも、味わったけど、原爆に
 あった方の痛みや苦しみは私にもわからない。私
 たちよりも、はるかにもがき、苦しんでいたはずでしょう。
 そんなことを言っていました。私は、先日の話を聞き、
 (過去の事実は未来の無実にはつれはたよらない) そう思っ
 て考えました。昔は戦争があった、それは事実だから変
 えようがないけど、未来だったら、私たちでも変え
 ていくことができます。だから今、日本に戦争は
 ない。できれば、いや、絶対に、この世の辞書にも
 「戦争」が残らない、残さぬないようにしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

とてもおもしろかったです。

物語を語ってもらい、もっと深いことまでかんがえられました。

アメリカの原爆の語はとてもいやで、なとをちあるい戸もあたけれど、そういうことをゴキキキいて、分かっていくこともあるんだなと思いました。原爆の語はつらいかもしれなくて、死んでしまった人たちは尊いぎせいだったんじゃないかとぼくは思います。

原爆をおとしたから今があって、戦争のおそろしさを知れたと思います。

もし原爆をおしいたから、日本がほうかいするまで戦争をしていたかもしません。

でも、原爆をおとしたのか、それはかーかは分かりませんが、昔のことをして、アメリカが友達になんてくれた。だから、原爆でなくなっただんなたちの分まで、ぼくたちがいきなれば、それは、いけないうことだと思はる。そして、ぼくも一回、広島に行き、かんこうしてみたいなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

今まで、原爆については「たくさんの方が苦しめられた本当におそろしいもの」ぐらいにしか思ったことがなく、自際どんなにたかにはよく考えたことがありませんでした。でも、お話を聞いて、私達はただ話を聞いているだけなのに、思わず「ソレ」として目をそむけたくなるようでした。

話された一つ一つが「どれもしょうげき助すぎで、辛いこと、苦しいことを何度やろうとまた次の苦しみか待っている。この、永久に続くような苦しみは、また生まじごくだ」と思いました。でも、最後に女の人を助けたときは、人を助けられる喜び、生きてい
る人をおぶっている喜びを私まで感じることができ、なんたか「ミン」ときました。でも、実際その当時生きてた人は、何十年時がたっただとしても今もなおじごくのどちうのようなのだろう、ということになりなだか悲しくなりました。

実際おこったことは、私か想像できるような、そんなぬるいものではないと思います。どんどん許れていかも知れないけど、語りついでいかなければ

ならないと思いました。受講できて本当によかったです。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

2 / 14

今回の授業で、戦争の恐ろしさを改めて、
感じる事ができました。今、被爆者も
減ってきていて、戦争のことがあまりイメージの
つかない人もいるので、今回の授業の内容
を色々な人に伝えたいと思いました。
少し痛い話もあって、聞いている私も、体が痛く
な、たけど、被爆者はもっともっと痛い思いを
抱いているのだなと思います。

「京都」にアメリカ軍が落とさなかに理由を
聞いたら、アメリカ側の敵も、配りよしてくれて
いて、優しさも少し感じました。

広島の人口35万人の40%が亡くなったのを
聞いて、かなりのショックを受けました。

「原爆ドーム」が残されて、昔の人が反対していたと
したら、ずっと脳裏に残っていただろうし、我まんや
嫌な気分が吐いたのに、今は貴重な建物とな、た
ので、昔の方たちにはよく感謝をしなくては
ならないなと思います。今回は私達にとってために
なる授業と下さり、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で、原爆のおそろしさと平和の大切さを学ぶことができました。原爆先生の、原爆の話を聞いていると私は言葉では表せないような恐怖におそわれました。そのような恐怖を常に、日頃から当時の人々は感じていたのだな、と思うといたたまれなく思いました。原爆の爆発音には、とても驚きました。あの音と一瞬で、熱い熱風と放射線で死んでしまったと思うと、戦争を進めた人に謝ってほしいと思います(実際謝りたいと思いますか)。原爆先生の父が広島の平和記念の資料館で見た、再現された人や物を見た時に、「きれいすぎる」とつぶやいたのには、訳があると思います。本当の原爆を体験している人には、再現きれいでいないと感じたのでしょうか。私の目には、その再現でもとても生々しく映るのに、本当はもっとひどいものだと思うと、悲しくなります。今の、私達のような、次世代を担う若い世代には、もと平和の重みと大切さを感じる必要があると思います。そのために、今回原爆先生が来てくれたのだ、と思いました。今の私達は、昔に比べてとても裕福な暮らしをし、何かか欲しいと思えば、たいいていのものか買え、どこかに行きたいと思えば、それほど難なく行ける世の中で生きています。そんな世の中だと、つい70年ほど前には戦争をしていたということを忘れそうになります。でも、そのことを忘れずに、自分か今生きていられる幸せをかみしめて、生きていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

2/14

私は今まで原爆とは被害のすごい火暴だんという
ことしか知りませんでした。なのでその時の
様子やなぜそこに落としたのかなどは全く知り
ませんでした。今回、原火暴先生の話を聞いて、
私はこのことだけでなく、人の様子やどのよ
うな被害があるか、また原火暴の名前なども知
れました。

今まで原火暴は自分の家からかなり遠くへ落ち
たので自分とは何の関係もなく、あまり興味を
持てませんでした。しかし実際のその時の様
子などを語ってもらい、自分とは少し関係があ
ると思いました。また、今までより少しは興味
があき、原爆がとてもおそろしいものだ」と改め
て感じました。

いつか機会があれば原火暴の落とされた原爆
ドームや平和記念公園などに「行ってみたい」
です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについてよくすることが
できました。その時そこにいるよう
な話しがたどとでも分かりやす
かったです。ほくは非しいという気
持ちよりもさきに気持ち悪いという
気持ちがかさきにもました。トラックの
上の人を上げるため手をつかむと
手の皮をとれてしまい逆にもっついた
いとかしんだ人にうじるしか"いる
とか最後に言っていた。まだいきている
人が"傷が"ありうみをた"いでいるとう
いおしもびてくる"という"ことなど
が"特に"気持ち悪"かったです。
この"ような"ことを"して"これからは
平木口に行き"て"いく"ことを"大事に
して"いきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

社会では、広島、長崎に原爆をおとされたことは知っていたが、映像を見てみたり、プリントを使うことでより、そのときの様子がわかった。候補になった都市の中にも、東京に近かったり、6つもの県が候補になっていたなんて知らなかった。映像を見ることにより、私は(ああ、10年前にはこんなにおそろしいことがおこっていたのか...)と、ショックを受けた。今回の授業により、より平和が一番だと思えた。戦争をすることにより、なんの特になるのか、自分の家族が、友人が、たくさんの方が命をおとしてしまうだけなのに、なぜ人は戦うのか。戦ってまで、ほしいものがあったのか。そんなことを考えると、とても悲しい。しかし、そんなことを言っても世界では、まだ戦ってる国もある。「世界平和」これが実存するのか。いや、実存させるのが国の世界の目標なんじゃないか。と、私はおもう。世界中が平和になることは、かなり、むずかしいとおもうが、平和に近付けるように、1歩ずつ進みたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/14

原爆先生の授業をうけて、平和であることの大切さを改めて感じました。一瞬にして、当時の人はいなくなってしまうという怖ろしさです。今はもういないけれど、私のおじいちゃんもその時20何才かだったので、話はたまに聞いていたけれど、あんなに急に落ちてきたと知って、おどろきました。太陽よりもあつい7000℃のものが急に落ちてきたら、何も感じる事ができないままになってしまうのは、残酷だと思います。広島を全体を壊してしまうほどのものは、よくないと思いました。広島にくらしている人のために、たいがい、壊してしまうほど、はくしょくが、あつんだなと感じました。道はたにたおれて、へいたいさんに助けを求めている人は、たくさんいたと思うし、へいたいさんもつらかったと思うから、助けた人も、あまりいいなと思いました。すぐに目と耳をふさぐのは、たくさんのかんれんをしているからだと思います。もう、こういう体験をしている人も少なくなってきたから、若い人でも、戦争を語りつぎ、もうこういうことがないようにしていきたいです。